

# モバイル開発における PHPの利用方法とTips

 memokami  
荒木 稔

# 自己紹介

というのもあるなので、簡単に・・・



名前: 荒木 稔 (あらかきみのる)

HN: memokami

職業: フリーウェブクリエイター

エリア: 京都出身 / 東京在住

ブログ: <http://memokami.com>

ケータイサービスに主軸をおいてやっています。

息抜きはPC用のウェブサービス作り。

「夏のお嬢さん」とか。



# ケータイサイトとPCサイトの違い

- HTML (XHTML)、CSSの表現の違い  
→PCなら基本的に共通的に作れる(4大ブラウザチェック)
- 表示最大容量による制限  
→PCなら大容量でも基本的に問題なし
- キャリア・端末に応じた処理  
→PCなら差異がさほどない
- 文字コードの扱い  
→PCなら基本的に問題になりにくい
- 絵文字の取り扱い  
→PCなら外字相当は弾いても痛くない
- セッションの取り扱い  
→PCならセッションを比較的容易に扱える

## 逆に言えば

- 必要最低限のHTML
- 小さい容量のサイトしか作らない
- もしくは見れない端末は全切捨て
- 絵文字なんて使わせない
- セッション使うサイトなんてやらない

なサイトだったらPCサイトと同じように作って  
基本的に問題ありません。

○ HTML (XHTML)、cssの表現の違い

○ 表示最大容量による制限

○ キャリア・端末に応じた処理

○ 文字コードの扱い

○ 絵文字の取り扱い

○ セッションの取り扱い

## まずはキャリア判別です

キャリア判別

文字コード

絵文字

セッション



## 簡単にキャリア判別が出来るPEARパッケージ

**PEAR::Net\_UserAgent\_Mobile**

[http://pear.php.net/package/Net\\_UserAgent\\_Mobile/](http://pear.php.net/package/Net_UserAgent_Mobile/)

**version 0.30.0 [Beta] released on 2007-02-20**

# フェーズ1：キャリア判別

```
require_once('Net/UserAgent/Mobile.php');

//factory()ではなくて、singletonを利用する
$agent = Net_UserAgent_Mobile::singleton();

// DoCoMo
if ( $agent->isDoCoMo()){
    // FOMA
    if ( $agent->isFOMA() )
    }

//au
if ( $agent->isEZweb() ){
}

//Vodafone
if ( $agent-> isVodafone () ){
    //3GC
    if ( $agent-> isType3GC () )
}

//WILLCOM
if ( $agent-> isAirHPhone () ){
    //3GC
}
```

## PEAR::Net\_UserAgent\_Mobile

- 端末タイプも取れる
  - FOMA, WIN, 3GC W型 P型 C型など
- 表示情報も取れる
  - 幅、高さ、表示色数、カラーか白黒か

### 【留意する点】

新機種対応が早くないので、  
新しい機種が出たら自前で付け加える必要がある

GPS対応機種、利用できる画像フォーマット、Flash Lite対応ver  
等他に必要な情報は別途持つ必要がある。

## 次は文字コードです

キャリア判別

文字コード

絵文字

セッション

### 【前提条件】

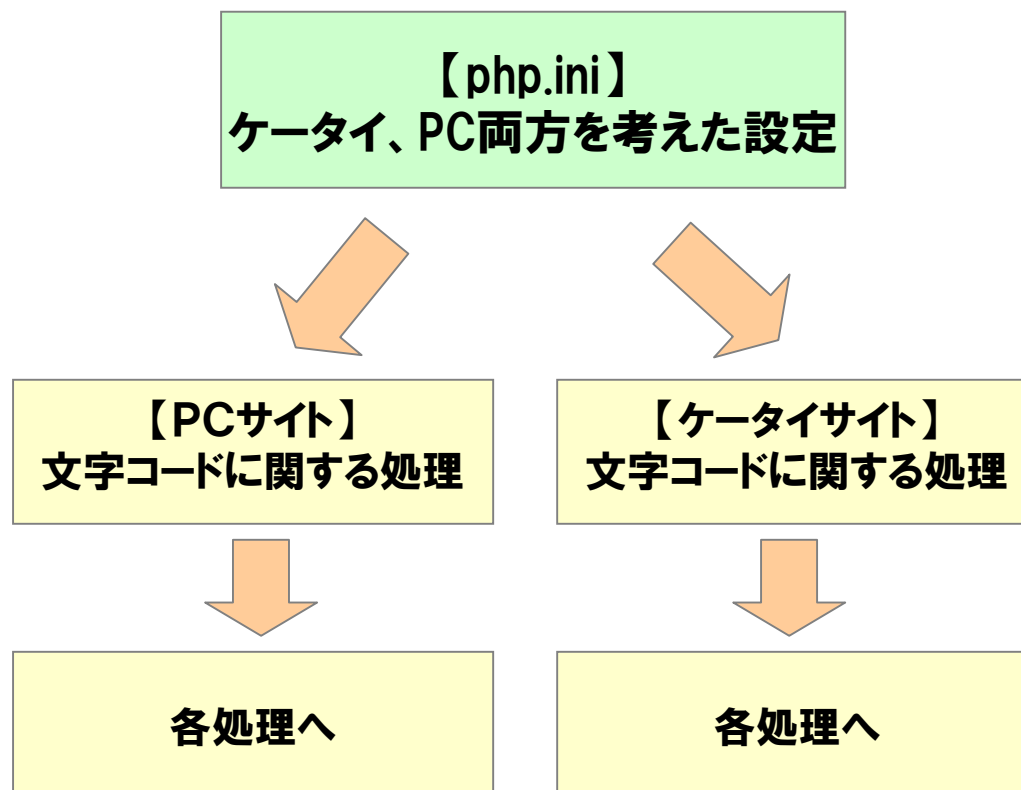
- ・携帯ウェブは基本的に 「Shift\_JIS」
- ・SoftBank 3GCは 「UTF-8」

しかも内部文字コードはEUCを使っていたりすることも。

### 文字コードを考えるポイント

「Web入力」「Web出力」「DBとの入出力」

# 文字コード変換の処理を最初の段階で行う



### php.iniの設定

```
mbstring.http_input = pass  
mbstring.http_output = pass  
mbstring.encoding_translation = Off
```

### 入力文字コード変換フィルター

```
if ( $agent->isType3GC 0 ) {  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'UTF-8', $_POST);  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'UTF-8', $_GET);  
} else {  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'Shift_JIS', $_POST);  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'Shift_JIS', $_GET);  
}
```



**これでは問題があります**

**絵文字が入ってきたときに処理できない**

### 絵文字が入ってきたときに処理できない

#### 【絵文字に対応する方法】

1. 文字コード変換**前**に  
内部文字に変換する

絵文字 → 内部絵文字  
&#xE63E → {emoji d12}



文字コード変換



処理

2. 文字コード変換を  
なんとかやる

文字コード変換



処理

### 【解決方法】

mbstringエクステンションの  
「sjis-win」「eucjp-win」を利用する

### 【解決方法】

mbstringエクステンションの  
「sjis-win」「eucjp-win」を利用する

### 入力文字コード変換フィルター(正式版)

```
if ( $agent->isType3GC () ) {  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'UTF-8', $_POST);  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'UTF-8', $_GET);  
} else {  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'sjis-win', $_POST);  
    mb_convert_variables(ini_get('mbstring.internal_encoding'), 'sjis-win', $_GET);  
}
```

それに伴い内部エンコードや他の設定も見直す

```
mbstring.internal_encoding = eucjp-win
```

### それに伴い内部エンコードや他の設定も見直す

```
mbstring.internal_encoding = eucjp-win
```

### mbstring.detect\_orderも見直す

```
mbstring.detect_order = auto
```

→"auto" は "ASCII,JIS,UTF-8,EUC-JP,SJIS"

```
mbstring.detect_order = sjis-win,eucjp-win,JIS,UTF-8,ASCII
```

**【データベースの入出力】  
CP932が利用できるデータベースを利用すること。**

**MySQLの場合**

**→4.1.12、及び 5.0.3 以降のバージョン**



## 次は絵文字です

キャリア判別

文字コード

絵文字

セッション

### 【絵文字を出力する方法】

- ・各キャリアによって、出力方法が違う
- ・キャリアに応じて出力を変える必要がある

# フェーズ3: 絵文字

## DoCoMo

- バイナリコード
- Unicodeのテキスト入力

## au

- バイナリコード
- HTML形式
- XHTML (HTML) 形式

## Softbank

- バイナリコード

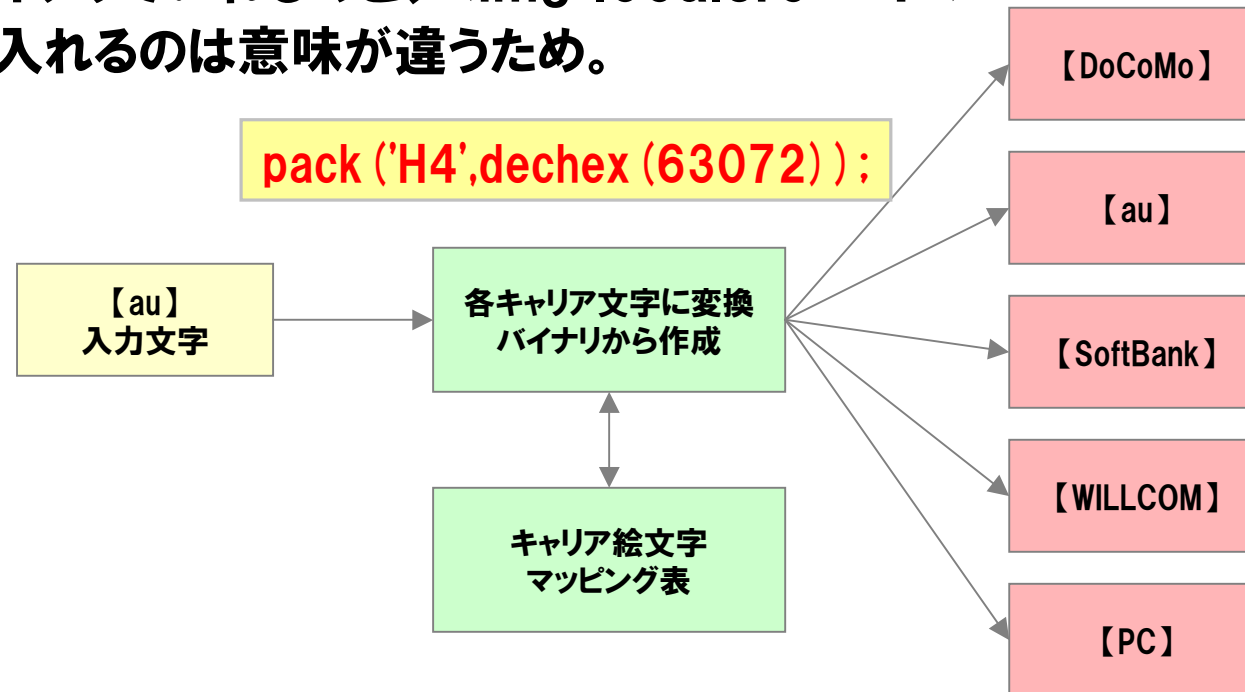
No	イメージ	S-JISコード		Unicode
		16進数	10進数	
1		F80F	63647	E93E
2		F8A0	63648	E93F
3		F8A1	63649	E940
4		F8A2	63650	E941
5		F8A3	63651	E942
6		F8A4	63652	E943

絵文字番号	画像	バイト列	ASCII文字列 (UTF-16LE)	Unicode	S-JISコード (16進)	備考 (S-JISコードに対応しない絵文字)
1		0	F 6 5 8 E 4 8 1 7 5 3 4 E 9 5 9			
2		0	F 6 5 8 E 4 8 2 7 5 3 8 E 9 5 A			
3		0	F 6 5 8 E 4 8 3 7 5 3 C E 9 5 B			
4		0	F 7 4 8 E 5 2 4 7 7 2 9 E 9 4 9			
5		00000001	F 7 4 8 E 5 2 3 7 7 2 4 E 9 4 9			

絵文字	Unicode	ウェアコード
	E001	・E0・
	E002	・E0・
	E003	・E0・
	E004	・E0E・
	E005	・E0N・
	E006	・E0E・
	E007	・E0・
	E008	・E0E・
	E009	・E0E・
	E00A	・E0E・

## 【留意点】

- ・バイナリコードを利用する方が良い  
バイナリでいれるのと、``で入れるのは意味が違いため。



各キャリアの絵文字が出せるカスタムタグを作ると便利

### 【留意点2】

絵文字が入るテキスト出力は  
HTMLエンティティに一括変換しない

```
$input = 'こんにちは<$G<🌀荒木です。';
```

```
$output = htmlspecialchars($input, ENT_QUOTES);
```

```
.....
```

変換する文字と、変換しない文字をきっちりと切り分ける

## 次はセッションです

キャリア判別

文字コード

絵文字

セッション

## 【セッション管理】

セキュリティ上、携帯端末番号 (UID) で管理できるとうれしい。

au

- 番号取得可能

SoftBank

- 番号取得可能

DoCoMo

- 公式サイトは○
- 勝手サイトは×
- 毎回確認がでる

WILLCOM

- 取得できない

# 【セッション管理】

PCのようにセッションIDを、Cookieで持って対応するか？

au

- cookie利用可能
- 端末ではなくサーバー保存注意
- ※SSL通信時はローカル

DoCoMo

- cookieが使えない

SoftBank

- C型、P型不可能
- W型、3GC型可能

WILLCOM

- cookie利用可能



### 【セッション管理】

- 一番いいのは、各キャリアごとに対応方法を変えること。
- 全キャリアに同じ対応するには、URL埋め込みしかない。

# 【セッション管理】

- 一番いいのは、各キャリアごとに対応方法を変えること。
- 全キャリアに同じ対応するには、URL埋め込みしかない。

```
ini_set('session.use_cookies', 0);  
ini_set('session.use_only_cookies', 0);  
ini_set('session.use_trans_sid', 1);
```

**セキュリティの問題はきちりと考えておくことが重要**

**ありがとうございました**

 **memokami**  
**memokami@gmail.com**